

(令和2年度)

AO 入試
(環境・社会理工学院 B)
総合問題 (筆記)

90 分

注意事項

1. 試験開始の合図まで、この冊子を開かないこと。
2. この冊子には、問題用紙 2 ページが含まれている。答案用紙は 3 ページである。
3. 答案用紙の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。
4. 2 問すべてに解答すること。
5. 解答は 1 問ごとに所定の答案用紙に記入すること。裏面は使用しないこと。

問題1

図1は、近年のわが国における全国各地域の人口の社会増減*の状況をまとめたものである。

- (1) この図よりどのような特徴が読み取れるか。200字程度であなたの考えを述べなさい。
- (2) (1)で述べた特徴から推察される問題を解決するために有効であると思われる方策について、400字程度であなたの考えを述べなさい。

*社会増減：ある地域の人口が、他地域からの転入、あるいは他地域への転出によって生じる増減を、それぞれ社会増、社会減と言う。



図1 全国各地域の社会増減の状況（平成24年→平成27年）

（出典：総務省「地域活性化に関する行政評価・監視結果報告書（平成28年）」3ページを一部改変（図名の変更、及び、地図上にプロットされた都市名を削除）
参考 URL https://www.soumu.go.jp/main_content/000431827.pdf）

問題 2

インフラストラクチャーの地域性に関する下記の文章を読んで、問いに答えなさい。

著作権処理の関係上、公開しておりません

（「インフラストラクチャー概論」（中村英夫編著，日経 BP 社，2017 年）266 頁．一部改変）

新しくインフラを整備する際に，NIMBY 施設による問題を最小限にするには，どのような対策が考えられるか．具体的なインフラを 1 つ選び，400 字程度であなたの考えを述べなさい．